

平成 27 年度包括外部監査の結果について

林 務 部

1 監査のテーマ

森林税を中心とした森林整備事業に関する事務の執行について

2 監査人

岩渕 道男 包括外部監査人 ほか補助者 2 名

3 監査の結果

(1) 総評

- 1/5 森林整備の継続的必要性
- 2/5 里山整備制度の見直しと県等による主導的な里山整備の推進
- 3/5 里山整備の全体像の十分な説明と財源確保
- 4/5 里山整備事業と部局連携
- 5/5 事務業務の適切な執行と内部統制

(2) 各論

ア 指摘 (14 件)

包括外部監査人が、何らかの措置が必要であると認める事項

- ・ 補助金交付申請書に添付する写真情報 (みんなで支える里山整備事業)
- ・ 調査調書の記載内容 (")
- ・ 本庁職員等による現地調査とその範囲の拡大 (")
- ・ 要領等の適時な改正 (")
- ・ 現地調査方法 (") など

イ 意見 (20 件)

包括外部監査人が、経済性、効率性及び有効性の観点から改善を期待する事項

- ・ 間伐必要面積、所用整備費用見積額 (各事業に共通する事項)
- ・ 補助金不正対応策と補助事業の推進 (みんなで支える里山整備事業)
- ・ 森林と人のふれあいの場、教育の場の提供 (木育推進事業) など

4 今後の対応

(1) 指摘等に対する措置

ア 指摘 監査対象機関は、何らかの改善措置を講じる。

イ 意見 監査対象機関は、内容を検討した上で、対応の方向を定める。

(2) 措置状況等の公表

監査委員は、改善措置の内容、意見に対する対応の方向を公表する。

(公表時期：平成 28 年 10 月及び 29 年 3 月を予定)